

# ラインセラピーをエネルギー療法で調整

## 1. 学科

その前にエネルギー療法とは何かを説明をさせていただきます。

整体療法は物質的エネルギーを使います。

圧力とか方向性とか操作する行為が物質的エネルギーです。

実在する物質を使うので効果がでます。

エネルギー療法は物質的エネルギーとは異なり、

潜在的エネルギーです。

そこで、整体療法と同じ効果を出すには、潜在的エネルギーを物質的エネルギーに変換する必要があります。

その変換を行うテクニックが**脳認識**なのです。

全てのゴッドハンドが使っているテクニックですが、そのゴッドハンドも知らないうちにこの脳認識を使っています。

脳認識とはエネルギーを現実化するテクニックと言っていいでしょう。

さて、脳認識のやり方ですが！

エネルギー療法の方程式は、顕在意識＋潜在意識＝エネルギー療法になります。

※詳しくは、ホームページ、会員ルーム第十六回異形相関調整法を参照

物質＝顕在意識

精神＝潜在意識

顕在意識（物質）

1. 理論      2. ビフォー・アフター      3. セットアップ

+

潜在意識（精神）

4. 潜在意識の開花と施術を楽しむこと（今回はワクワクを使用）

1. 2. 3（物質） と +4（精神） = エネルギー療法

1. 理論ですが、まずは何も知らなければ何も起こらないということ。

「まずは知るコト」がキーワードになります。

理論を知って、先ずは脳に理解させる、これが脳認識です。

2. ビフォーアフターは

身体の痛みや状態が変化したことを脳に理解させること

痛みの確認と身体の柔軟性を確認するのも、全て脳に認識するのが目的となります。

す。

そしてこの脳認識はクライアントだけではなく施術者側の脳にも認識させることが

重要となります。

3. セットアップ調整のやり方です。

脳に触れることは、即ち皮膚に触れることと同じ（脳皮同根説）

優しく皮膚に触れ、簡単な手技でアプローチする

これは全て脳への認識のアプローチ、身体に変化が出たことを脳が認めれば身体は楽になり、脳が目覚めることにより、自然治癒力が働き、身体は更に改善されていくメカニズムとなります。

#### 4. 潜在意識の開花

潜在意識を開きワクワクすることがコツとなります。

潜在意識を開くのにはいくつかの方法がありますが、今回はワクワクを使います。

何故ワクワクを使うのかというと、ワクワクは**顕在意識と潜在意識**を同時に持ち合わせた**2元のエネルギー**だからなのです。

これは、脳の仕組みが分かれば理解できます。

この意識のとり方が潜在意識の開花の決め手となります。

ここが、皆さんがゴッドハンドになれるかなれないかのポイントとなりますので、この先を確り学んで下さい。

まずは、結果を楽しむことと理解しておいて下さい。

エネルギー療法で、痛みを楽にしたり柔軟性を出すには、コツを飲み込めば誰にでも出来ることなのです。

しかし完治するには自然治癒力が必要になります。

その、治る切っ掛けの自然治癒力を目覚めさせるのがエネルギー療法のさらなるテクニックなのです。

## 2. 実技

1. 理論      2. ビフォー・アフター      3. セットアップ

+

### 4. 潜在意識の開花（ワクワク）

1. 今回も前回同様、頭蓋骨のフラクタルを使用しますので、理論は前回の動画をご覧下さい。<https://youtu.be/9dysuK5WPfY>

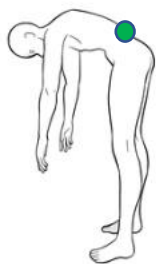
### 2. ビフォー・アフターは

- ①身体の痛み②身体の硬さ③圧痛の3つを確認します。

ビフォー（脳認識）：調整する前の確認

- ① 身体の痛みと②身体の硬さを、伸展屈曲、左右回旋、左右側屈により確認する。

前屈



後屈



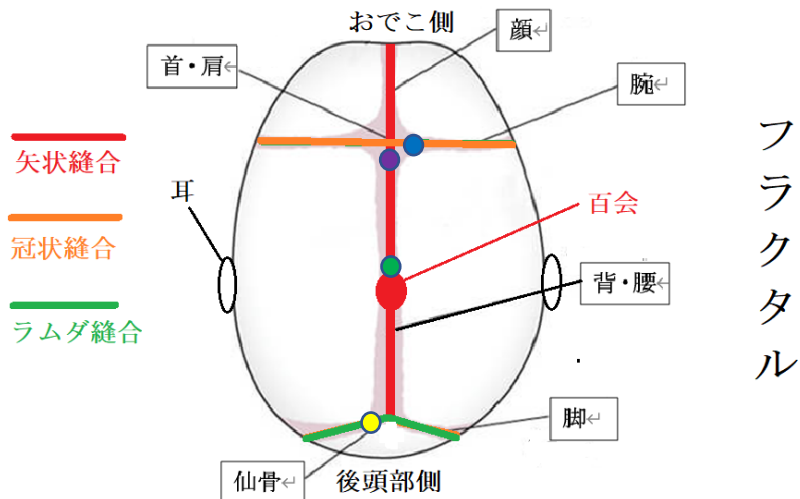
側屈



回旋



② 圧痛の確認：身体の痛みと関係する部位を押して痛みを確認する。



3. セットアップは脳が理解しやすい3個以内にする。

余計な思考は顕在意識優先となるため、エネルギーを操るのには不適切となる。

そのため誰にも簡単な流れで出来るような形態をとります。

4. 潜在意識と顕在意識を同時に出す行為には、いくつかの方法がありますが、今回はワクワクを使います。

エネルギー療法が上手く行かない方の共通点は3つ有ります。

① 頭で考えすぎる：顕在意識優先となりエネルギー療法不可

② 上手くいくか不安：不安が現実化してしまいます。

③ 信じられない：エネルギーをシャットダウンして届きません

ここで、処方となるのがワクワクなのです。

現象を楽しむこと、上手く行っている人は皆楽しんでいきます。

楽しめない方は、上手く行っている自分を想像してください。

施術後、自分とクライアントが楽になって喜んで居る姿。

楽（らく）は楽（たの）しいのです、それが秘訣です。

それでは、調整法を説明します。

例題：首が痛い

1. 理論は理解できましたか？（まずは知るコト、脳認識）

2. ビフォーア一確認しましたか？（身体の状態を脳に認識）

身体の痛みの確認、身体の柔軟性の確認

そして、フラクタルの頭蓋縫合の圧痛を確認します。

ここまでは前回の整体編と一緒にになりますので、前回は参照してください。

ここからが調整となります。

**調整：3.セットアップと 4.ワクワク**

頭蓋骨縫合の圧痛の所に左手中指を※陰圧で置きます。

右掌は痛みのある部位に陰圧で置きます。

陰圧とは

(持ち上げる力)。



やり方：陰圧：①手を患部に軽く置き、置いた手の圧力を抜いて、そこから手を引き上げる力（持ち上げる力）。

①表面張力のコップの水がこぼれないように触り、更に表面張力した水を引き上げる力。

調整法：陰圧（引き圧）の状態です。2呼吸し息を吸いながら手を垂直に放す。自然に出来る様になるまで鍛錬

そこで10秒置きます。

痛みが楽になったり、圧痛が消えたり、柔軟性が増したりすることをイメージしながら、**楽しみにワクワク**しながら10秒待ちます。

10秒カウントしましたら深呼吸を2回行い、その後息を吸いながら両手を身体から垂直に放して終了です。

## 5.アフター

身体の痛みの確認、身体の柔軟性の確認

そして、フラクタルの頭蓋縫合の圧痛を確認し、楽になるか消失することを確認します。

## 6.痛みが50%以上楽になったら終了。

エネルギー療法は時間が経てば経つほど楽になっていきますので、痛みが残っていても大丈夫です。

如何だったでしょうか？解らないところは、概要欄よりご質問ください。

以上